

栗原一郎氏より寄贈の絵画及び作品展について

5月1日に福生市出身・在住の洋画家、栗原一郎氏から絵画18点の寄贈を受けました。今回寄贈された作品の大半は、栗原氏の青春期に市内の映画館で上映されるなどして、強く印象に残った映画を題材に描かれた作品です。その他、小学校舎や旧郵便局といった市内の建造物をイメージして描いた作品も含まれています。

また、平成13年10月にも絵画72点の作品の寄贈を受けており、これまでも福生市プチギャラリーでの公開展示や市のホームページにも掲載し、作品の紹介を行っています。

市では、絵画作品の寄贈を受けて、次のとおり栗原一郎作品展を開催します。

【日 時】 平成26年7月8日（火）～7月13日（日）

午前10時～午後7時

【展示会場】 福生市プチギャラリー第1展示室（JR青梅線福生駅改札口隣）

※入場は無料

【寄贈絵画】 一覧表は裏面参照

栗原一郎（くりはらいちろう）氏の紹介

福生市在住の洋画家。洋画家の小貫政之助（1925-1988）に師事し、作風は独特で、勢いのある筆とその場の空気を伝えるダイレクトな描写力に特徴があり、個性派の画家といわれています。絵画の対象は、女性を中心とした人物像や風景、建物、草花など身近にあるものまで広範囲であり、作品に見られる直接的な表現は、現在にいたるまで美術界において高い評価を得ています。

- ・昭和14（1939）年 福生市に生まれる
 - ・昭和37（1962）年 武蔵野美術学校（現・武蔵野美術大学）卒業
 - ・昭和50（1975）年 シェル美術賞展入選
 - ・昭和51（1976）年 安井賞展入選
 - ・平成7（1995）年 池田20世紀美術館「栗原一郎の世界」開催
 - ・平成13（2001）年 青梅市立美術館「栗原一郎展」開催
- ※現在、東邦アート（港区）にて栗原一郎新作展開催中（5月16日～31日）

【問合せ】生涯学習推進課生涯学習推進係

電話：042-551-1950

【平成26年5月1日、栗原一郎氏から寄贈を受けた絵画18点】

	寄贈絵画題名	号数	映画の題名
1	ブランコ	15P	生きる
2	傘	15M	黒い雨
3	靴	15F	きけ、わだつみの声
4	朝	15F	波止場
5	自転車	15F	自転車泥棒
6	鳥	15P	鳥
7	居酒屋	15M	居酒屋
8	窓	15F	裏窓
9	貨車	15F	鉄道員
10	冬陽	15F	道
11	オート三輪	15F	道
12	柵	15F	望郷
13	ヘッドライト	15P	ヘッドライト
14	青い果実	15M	狂った果実
15	風景	15F	恐怖の報酬
16	ポストオフィス（旧福生郵便局）	50F	
17	学舎（旧福生第一小学校）	60F	
18	JTS	15P	ハスラー

※号数のアルファベットは、長辺と短辺の比率の違いを表します。
一般的に、Fは人物画、Pは風景画、Mは海景画に用いられます。



「居酒屋」 15M



「ポストオフィス」 50F